

〔令和 7 年度〕

居宅介護

評価結果根拠シート(評価機関作成用)
6. サービス項目分析版

令和 年 月 日
施設・事業所名
評価機関名
評価者名

カテゴリー
1.リーダーシップと意思決定
2.事業所を取り巻く環境の把握・活用及び計画の策定と実行
3.経営における社会的責任
4.リスクマネジメント
5.職員と組織の能力向上
6.サービス提供のプロセス
7.事業所の重要課題に対する組織的な活動

網掛け部がサービス分析シートに該当します

- この評価結果根拠シートは、評価機関が作成した評価結果の根拠を示したシートです。このシートは、本来事業者が自己評価に使用する「経営層合議用自己評価シート」を活用して作成しています。そのため、調査票の中で使用している文言は、事業者自己評価用として設定しておりますので、「私たちの実践例」の文言は「確認した実践例」と読み替えたうえ、内容をご確認ください。

サブカテゴリー2 サービスの開始・終了時の対応

評価項目 6-2-1

サービスの開始にあたり利用者等に説明し、同意を得ている

- [ねらい] ・サービス開始時に、利用者等の状況に応じた説明をしているか
・十分な説明の上で、利用者等の意向を確認し、同意を得ているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	サービスの開始にあたり、基本的ルール、重要事項等を利用者等の状況に応じて説明している	☐		
2	サービス内容や利用者負担金等について、利用者等の同意を得るようにしている	☐		
3	サービスに関する説明の際に、利用者等の意向を確認し、記録化している	☐		

評価項目 6-2-2

サービスの開始及び終了の際に、環境変化に対応できるよう支援を行っている

- [ねらい] ・サービス開始時の環境変化による影響を緩和する取り組みをしているか
・利用者がサービスを終了する場合、利用者の不安を軽減するための取り組みをしているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	サービス開始時に、利用者の支援に必要な個別事情や要望を決められた書式に記録し、把握している	☐		
2	利用開始直後には、利用者の不安やストレスが軽減されるように支援を行っている	☐		
3	サービス利用前の生活をふまえた支援を行っている	☐		
4	サービスの終了時には、利用者の不安を軽減し、支援の継続性に配慮した支援を行っている	☐		

サブカテゴリー2 サービスの開始・終了時の対応 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

サブカテゴリー3 個別状況に応じた計画策定・記録

評価項目 6-3-1

定められた手順に従ってアセスメントを行い、利用者の課題を個別のサービス場面ごとに明示している

- [ねらい] ・支援をする上で必要な利用者個人の情報をどのように把握しているか
・利用者状況に応じたアセスメントの手順や改訂基準が確立しているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	利用者の心身状況や生活状況等を、組織が定めた統一した様式によって記録し、把握している	☐		
2	利用者一人ひとりのニーズや課題を明示する手続きを定め、記録している	☐		
3	アセスメントの定期的見直しの時期と手順を定めている	☐		

評価項目 6-3-2

利用者等の希望と関係者の意見を取り入れた個別の支援計画を作成している

- [ねらい] ・利用者等の希望をどのように尊重し、計画を作成しているか
・個人の状況に応じた計画となるよう作成し、見直しをしているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	計画は、利用者等の希望を尊重して作成、見直しをしている	☐		
2	計画を利用者等にわかりやすく説明し、同意を得ている	☐		
3	計画は、見直しの時期・手順等の基準を定めたうえで、必要に応じて見直している	☐		
4	計画を緊急に変更する場合のしくみを整備している	☐		

評価項目 6-3-3

利用者に関する記録を適切に作成する体制を確立している

- [ねらい] ・職員が、利用者の状況の変化等をどのように記録しているか
・具体的な支援の内容や利用者の変化等が適切に記録されているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	利用者一人ひとりに関する必要な情報を記載するしくみがある	☐		
2	計画に沿った具体的な支援内容と、その結果利用者の状態がどのように推移したのかについて具体的に記録している	☐		

評価項目 6-3-4

利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している

- [ねらい] ・利用者に関わる情報を職員間でどのように共有化しているか
・日々の利用者の変化等をどのような方で共有化しているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	計画の内容や個人の記録を、支援を担当する職員すべてが共有し、活用している	☐		
2	利用者に変化があった場合の情報について、職員間で申し送り・引継ぎ等を行っている	☐		

サブカテゴリー3 個別状況に応じた計画策定・記録 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

サブカテゴリー4 サービスの実施

評価項目 6-4-1

個別の支援計画に基づいて自立生活が営めるよう支援している

〔ねらい〕・サブカテゴリー3で策定された計画の記載内容が、どのように実践されているか

・利用者との十分な意思疎通を基に、自立に向けた支援をしているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	個別の支援計画に基づいて支援を行っている	☐		
2	利用者の特性に応じて、コミュニケーションのとり方を工夫している	☐		
3	利用者一人ひとりがその人らしく生活できるよう支援を行っている	☐		
4	利用者の支援は家族や関係機関、関係職員が連携をとって行っている	☐		

評価項目 6-4-1 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

評価項目 6-4-2

サービス提供の時間が利用者や家族にとって安心・快適なものとなっているようにしている

〔ねらい〕・利用者や家族の日常生活を尊重しながら、サービス提供時を快適なものにするためにどのような工夫があるか

・利用者が安心してサービスを受けられるための工夫を行っているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	ホームヘルパーに対し、利用者や家族への接遇・マナーを徹底している	☐		
2	訪問した際、利用者の状態や環境に変化がないか確認をし、必要に応じて関係機関と連携をとるなどの対応をしている	☐		
3	利用者等から援助内容に関して新たな要望や変更があった場合の対応方法を明確にしている	☐		
4	利用者の体調変化(発作等の急変を含む)に速やかに対応できる体制を整えている	☐		
5	金銭の扱いに関して、事業者として基本的な方針を明確にしている	☐		
6	鍵の扱いに関して、事業者として基本的な方針を明確にしている	☐		

評価項目 6-4-2 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

評価項目 6-4-3

安定的で継続的なサービスを提供している

- [ねらい] ・サービスを継続して提供するためにどのような取り組みをしているか
 ・ヘルパー変更について利用者が負担を感じていないかを、どのように確認しているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	ホームヘルパーのコーディネートは利用者の特性やサービスの内容などを配慮して行っている	☐		
2	ホームヘルパーが訪問できなくなった場合、代替要員を確保している	☐		
3	ホームヘルパーが変更になる場合、利用者等に事前に連絡をいれている	☐		
4	ホームヘルパーが替わるときには前任者が同行するなど、引継ぎをしている	☐		
5	ホームヘルパーの変更後、利用者等に負担がないか確認をしている	☐		

評価項目 6-4-3 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

評価項目 6-4-4

地域との連携のもとに利用者の生活の幅を広げるための取り組みを行っている

- [ねらい] ・利用者にとって必要な地域の情報をどのように提供しているか
 ・地域性に応じ、利用者が地域の一員として生活する機会を創っているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	地域の情報を収集し、利用者一人ひとりの状況に応じて提供している	☐		
2	必要に応じて、利用者が地域のさまざまな資源を利用する機会を設け、多様な体験ができるよう支援している	☐		

評価項目 6-4-4 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

〔ねらい〕 ・日常の中で、どのように利用者のプライバシーの保護をしているのか
・個々の職員のみならず、組織的な対応がされているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	利用者に関する情報(事項)を外部とやりとりする必要が生じた場合には、利用者の同意を得るようにしている	☐		
2	日常の支援の中で、利用者のプライバシーに配慮している	☐		
3	利用者の羞恥心に配慮した支援を行っている	☐		

〔ねらい〕 ・サービス提供の中で、利用者の権利を擁護し、意思を尊重しているか
・利用者の価値観等を考慮し、その人らしい生活を尊重しているか

標準項目		チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	日常の支援にあたっては、個人の意思を尊重している (利用者が「ノー」と言える機会を設けている)	☐		
2	利用者一人ひとりの価値観や生活習慣に配慮した支援を行っている	☐		

サブカテゴリ5 プライバシーの保護等個人の尊厳の尊重 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中的こと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

・業務の標準化は、対人援助の単純化や画一化をめざすものではない

- ・よりよいサービスをめざし、職員や利用者等の意見を反映して見直しを行っているか

サブカテゴリー6 事業所業務の標準化 について

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。